

平成25年度 第5回 硬組織疾患ゲノムセンターセミナー

硬組織疾患ゲノムセンターの連絡会議に併設して、内外の研究者をお招きしてご講演いただく「硬組織疾患ゲノムセンターセミナー」を開催しています。今年度第4回は、難治疾患研究所ゲノム病理学分野の加藤洋人先生にご講演をお願いしております。ぜひご来聴下さい。

講師： 難治疾患研究所 細胞生理学分野 助教
福田 亨 先生

日時： 平成25年10月29日（火）18時00分～18時40分

場所： MDタワー23階 共用セミナー室2

演題： 感覚神経系による骨代謝制御

内容： 骨代謝の制御は種々のホルモンやサイトカインなどに制御を受けることが知られている。近年、食欲を抑制するレプチンが中枢神経系を介して骨代謝を調節するということが明らかになって以来、神経系と骨代謝の関連が注目されている。我々は最近、骨内の感覚神経が単に感覚受容器として働いているだけでなく、骨量調節にも重要な役割を果たすという、新たな骨代謝制御系の存在を報告した。本講演では、感覚神経と骨代謝の関係について概説したい。

連絡先：硬組織疾患ゲノム構造解析部門（分子細胞遺伝） 林 深（内線 5821）